Microsoft Accessによる データベース設計入門(基礎編)

実験教育支援センター 茂木隆太

2017.09.01 技術系職員研修発表会

1. 目的など(1/2)

目的

Microsoft Access2013を用いてデータベース設計の概念とその実際の作業を学ぶ。

期待される成果

今後の業務において、多量のデータを扱う際の ツールの一選択肢として、データベース管理ソフトを利用することが可能となり、その結果、業務 が効率的で効果的なものとなる。 1. 目的など(2/2)

講師

茂木 隆太

受講者

李 在鉄、高野 朋幸、近藤 善幸、寺田 亮介、河野 佳世子、西井 友里、田山 華織(計7名)

内容

全4回の実践形式の講義を通じて、「**学生の成績 管理用データベース**」を作成する。

2. 具体的実施内容

第1回講義

平成28年03月03日(木) 13:00 ~ 14:30 場所:管理工学科輪講室 データベースとは何か、テーブルとは何か

第2回講義

平成28年05月11日 (水) 13:00 ~ 14:30 場所:管理工学科IE実験室 クエリとは何か

第3回講義

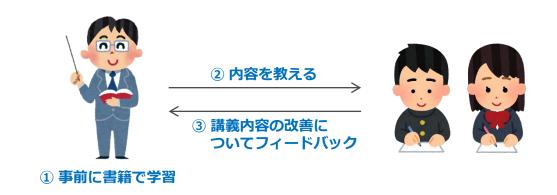
平成28年06月14日(水) 13:00 ~ 14:30 場所:管理工学科IE実験室フォームとは何か

第4回講義

平成28年09月07日(水) 13:00 ~ 14:30 場所:管理工学科IE実験室 レポートとは何か、全体のまとめ

3. 新しい学習会(1/2)

- 講師もAccess初心者)が事前に学習して、 その内容を教えるという半学半教システムの採用
- 講義ごとのアンケート収集とフィードバック



● 復習用WEBページの解説と講義動画の撮影 (keio.jp認証による公開)

3. 新しい学習会(2/2)

第1回

2016年03月03日 13:00~ 24棟612室(管理工学科共同研究室)

資料(各自DLして持参のこと)

- 説明用パワーポイント
- sample_database.accdb
- IMPORT_gakusei_meibo.xlsx
- IMPORT_report_seiseki.xlsx
- IMPORT_report_naiyou.xlsx

講義メインテーマ

データベースとは何か

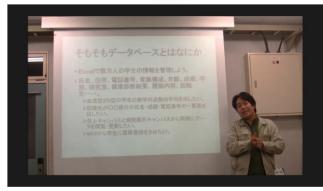
テーブルを作る

ンストール済みのノートPC(ADST可)を持参のこと。 手元にPCがない場合は当日貸し出しますので、事前に茂 木までご連絡ください。

Microsoft Access2013もしくはMicrosoft Access2010がイ

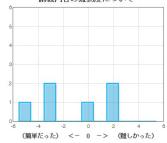
上記に関連してPCをお持ちでない方は、左の資料を入れたUSBメモリを持参してください。

講義動画

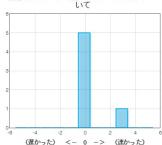


- アンケート結果細かく説明してもらったのでわかりやすかったです。復習してみて、身に付けようと思います。イメージが沸きました。
- 1時間30分にこだわらずに2時間でゆっくりとやってくれた方が理解しながら進められるかなと感じた。
- 操作手順をパワボに残しておいてくれるとあとで 復習がしやすい。
 データベースのイメージが少し理解できた。
- Good。 • 今回の内容は半分復習っぽかったので簡単だっ
- た。でもわかりやすかった。とても。 ・ 飽きない良いスピードだった。
- もっと応用(実践)的な内容があるとおもしろいです。(ex実験のレポート点数管理など)。
- ひとりで作業していると、ちょっとしたことでつまづきそう。とても勉強になった。続けたい。
- 使ったことがなかったので敷居が高かったが、実際使ってみるとFileMakerと良く似ていてFileMakerとは使いやすかった。もっといろいろ使いこなしてみたい!

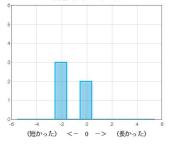
講義内容の難易度について



講習のスピード(話すスピードなど)につ



講習時間について



http://www.eesc.st.keio.ac.jp/local/training2015_access/

WEBページによるサポート

- 資料ダウンロード
- 講義動画
- アンケート結果
- 参考資料

4. まとめ

- 実戦形式で課題を進めることにより、データベースとは何か(Excelとの違い、使用する上でのメリット・デメリット、どういう場面で必要なソフトか)を理解することできた。
- Microsoft Accessの一連の具体的な作業工程を理解 することができた。
- 今後の業務において、データベース管理ソフトを、 問題解決のためのツールの選択肢に加えることがで きた。

5. 付録(参加者からの感想)

- ✓ 細かく説明してもらったのでわかりやすかったです。復習してみて、身に付けようと思います。イメージが沸きました。
- ✓ 1時間30分にこだわらずに2時間でゆっくりとやってくれた方が理解しながら進められるかなと感じた。
- ✓ 操作手順をパワポに残しておいてくれるとあとで復習がしやすい。
- ✓ データベースのイメージが少し理解できた。Good。
- ✓ 今回の内容は半分復習っぽかったので簡単だった。でもわかりやすかった。とても。
- ✓ 飽きない良いスピードだった。
- ✓ もっと応用(実践)的な内容があるとおもしろいです。(ex.実験のレポート点数管理など)。
- ✓ ひとりで作業していると、ちょっとしたことでつまづきそう。とても勉強になった。続けたい。
- ✓ 使ったことがなかったので敷居が高かったが、実際使ってみるとFileMakerと良く似ていてFileMakerより使いやすかった。 もっといろいろ使いこなしてみたい!
- ✓ テーブルから集計、クロス集計、抽出の便利さが伝わった! very good!
- ✓ 2回目からでしたがわかりやすかったです。次回も期待しています。
- ✓ 今回も分かりやすい講義でした。具体的な例でAccessを使用できたのでイメージが沸きやすかったです。復習しておこうと思います。
- ✓ クエリがこんなに簡単に書けることに驚きました。SQL文も一発で確認できるので、デザインビューで作って構文を確認したらSQLの勉強にもなると思いました。
- ✓ 前回の内容をすっかり忘れてしまっていたが、ビデオをアップデートしていてくれたので、思い出すことができました。 また、資料内に手順も残してくれて復習がよりしやすくなったと思います。スピード、難易度ともに官界はちょうどよかったです。ありがとうございました。
- ✓ 時分がイメージしたとおりの結果を出力するクエリを作成できるようになるには、試行錯誤と練習が必要ですね。

5. 付録(参加者からの感想)

- ✓ 1ステップずつ細かい操作を説明してくれたので非常に分かりやすかった。クロス集計などに関しては、ウィザードを使わない方法、一次クエリを作らない方法もあったと思うので、複数の工程を軽く説明してくれたらさらに理解が深まったと思う。(その先は自分でやりやすい方法を身に付けやすいとおもう。)
- ✓ Accessって何ができるの、今後の人生でのAccessの使い道に関して分かりやすい例があれば。(競馬みたいな?)
- ✓ 今日の競馬の話のようなプログラミングを利用した実例?みたいな話を聞いてみたい
- ✓ Accessに対する苦手意識が消えました。思ってたよりも使いやすいことが分かったので、機会があればもっと深堀してみたいと思いました。
- ✓ 学生の氏名、レポート点数等を例題にしてデータベースを作成しているので、普段の業務に照らし合わせて考えることが 出来て分かりやすいです。 日常生活でも使えることが分かったので(競馬の解析、すごかったし面白かったです)、業務 だけではなく、色々な面で幅広く活用できるのだなと思いました。
- ✓ 今すぐAccessを使って何か大きなプロジェクトに取り掛かることはできなくとも、記憶に新しいうちにとりあえず何かしてみようと思っています。せっかく覚えたものがもったいないので。
- ✓ Tc棟の利用者の登録システム(当日利用者が利用する際のタイムカード的な操作)をアクセスで作成できればと・・・。
- ✓ いつか必ず役に立つと思います。一連の流れを知っているのと知らないのとでは大きな違いがあると思います。
- ✓ 講義の回数と時間はちょうどよくもあり、少し長くても嬉しいと感じた。受け答えの形式や実際に作業を交えた形式が非常に理解の助けになった。今後、多量のデータを活用する際に今回学んだAccess研修が必ず役立つと確信している。
- ✓ 茂木氏の説明が分かりやすく、このソフトの必要性の判断が少しでも分かった。一つ自分でデータベースを作ってみたいなぁ
- ✓ Accessは便利なものだとは聞いていたが、何がどう便利なのか今までわからなかった。今回の研修を通じて、エクセルとの違いや活用例などを教えていただいたのでわかりやすく学習できました。習得すれば、業務にも生かせると思うので、今後活用していければいいなと思います。
- ✓ 継続学習の必要性を痛感いたしました。基礎は理解できましたが、これをどう業務に応用するのか、クエリをどう作成するのかがKeyなのだと思いますが、ここが一番難しいと再認識いたしました。中試利用者情報をアクセスを利用して表示する道はなかなか厳しいと思いました。片手間では難しいです。